

ReadyNAS OS6 ディスクトレイにディスクを装着する方法

(デスクトップ NAS 用)

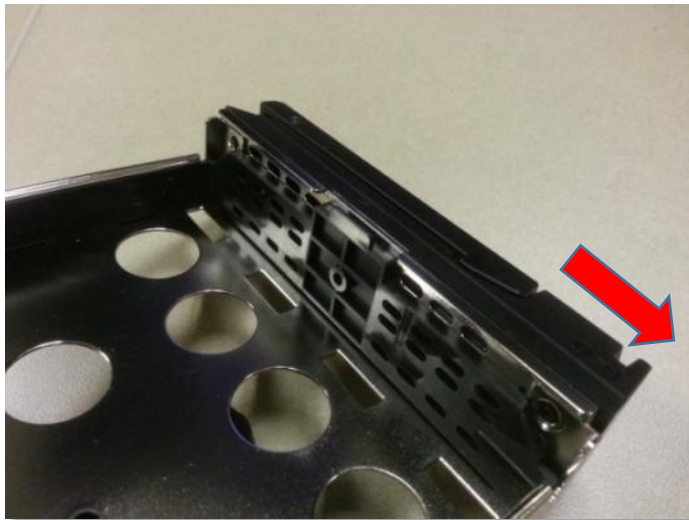
ReadyNAS OS6 のデスクトップ NAS にはディスクトレイが付属されています。以前のデバイスと比べディスクがはめ込みやすいように仕様変更されております。ここでは、このトレイにディスクをはめ込む方法についてご紹介します。

NAS をご購入いただいた際、ディスクトレイは既にデバイスに入った状態となっています。付属品として小さなねじが入っていますが、基本的にこのねじを使用しなくてもディスクは装着可能です。ディスクを取り付けて緩い時にこのねじをご使用いただければと存じます。

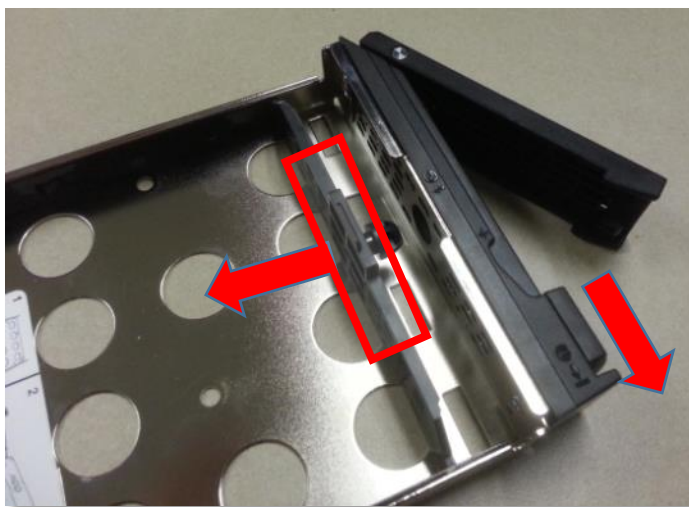
1. トレイをデバイスから取り出します。このようなトレイです。



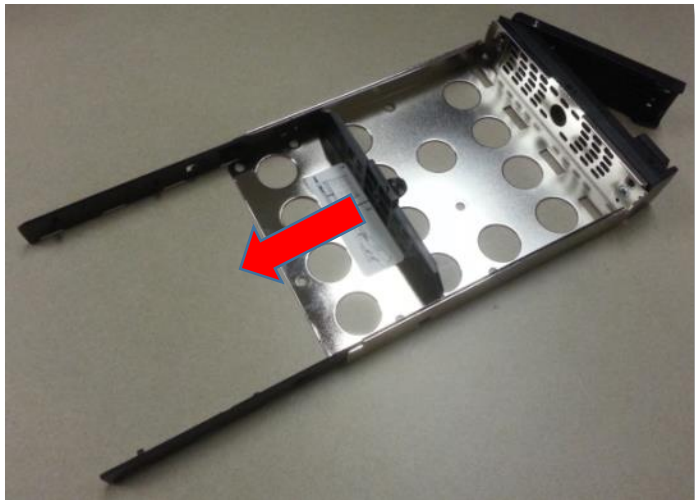
2. 写真手前の四角い部分をつまみます。前面のカバーが開きます。



3. 四角い部分はつまんだまま、真ん中の方にあるプラスチック部分をスライドさせます。



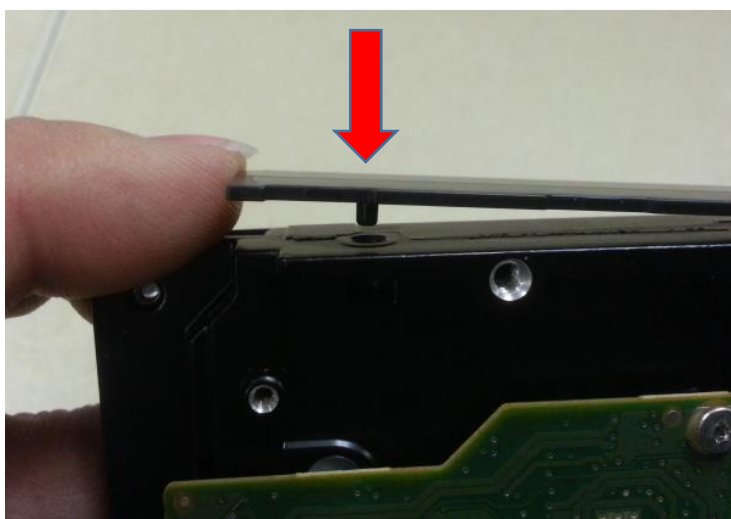
4. ディスクをはめ込める位置までくるようにプラスチック部分を注意深くスライドさせます。



5. ディスクをはめ込みます。



はめ込む際、ディスクの横穴とケースの突起を合わせるようにしてください。



6. ディスクをプラスチック部分にはめ込んだ後、プラスチック部分を元の位置へゆっくりと戻します。

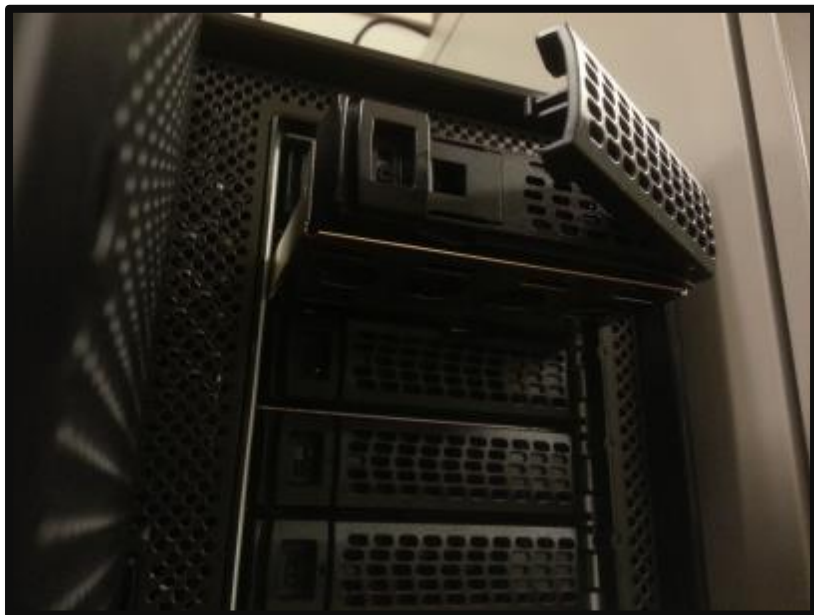


元の位置に戻した時にカチッと音がすれば OK です。

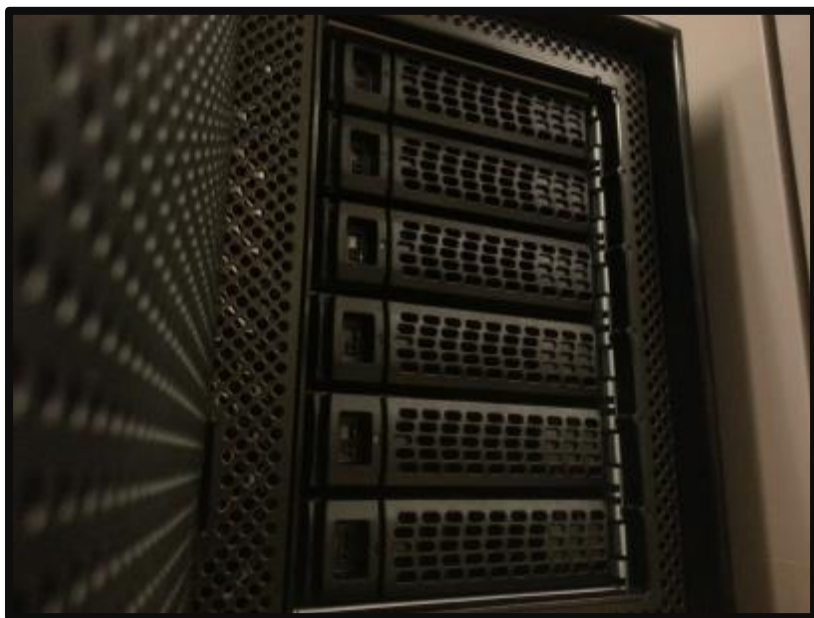


7. ディスクを入れたディスクトレイをデバイスに戻します。
ディスクトレイを ReadyNAS 本体に挿し込む際に、ディスクトレイハンドルが閉じる動作が始まるまで奥に挿し込んでください。

例：6 ベイの NAS



しっかりと入れ込みます



8. ディスク搭載後、ディスクトレイが抜けないように安全ピンやペン先を使ってロックしておきます。
下が開錠、上がロック状態となります。

